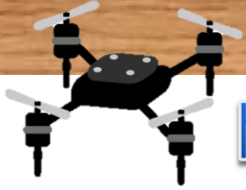


緑のしるべ

～ミニ情報～

平成30年3月20日 発行
〒300-0504 稲敷市江戸崎甲541
Tel:029-892-2934
稲敷地域農業改良普及センター



ドローンの現地検討会を行いました！



2月22日（木）、水田農業支援センターにおいて、「平成29年度稲敷地域新しい米づくり研修会～ドローンの活用について考える～」を開催し、管内の生産者や関係機関など合わせて40名が出席しました。

室内検討では、ドローンを飛行させる上での注意点や申請に必要な事項について、茨城スカイテック（株）の鈴木繁専務取締役より説明がありました。また、普及センターからは茨城県で取り組む米国向けの米輸出について事例報告と、県南地域で増えているイネ縞葉枯病などについても情報提供を行いました。その後は外の会場で、実際に販売されている2機のドローンを使って、農薬散布を想定した水の散布のデモフライトが行われました。

検討会は盛況に終わり、生産者のドローンに対する関心・期待が伺えました。ドローンが農業の現場でフル活用される日が近づいています。



多くの生産者が参加しました



ドローンの話を熱心に聞く参加者



飛行するドローン

バレンタインあみスイーツフェアを開催しました♡

2月10日（土）、みほふれ愛プラザにて、バレンタインあみスイーツフェアを開催し、阿見町農産加工研究会の会員4名がこの日のために作ったバレンタイン限定スイーツを販売しました。阿見町の農産物をふんだんに使ったスイーツは大変好評でした。加工研究会では、毎月第3水曜日の12時から、阿見町役場の北口玄関前ロビーで商品販売しています。



竹崎善政さんが茨城県農業青年プロジェクト実績発表会に出場

1月31日（水）に県庁で開催された「平成29年度茨城県農業青年プロジェクト実績発表会」に、阿見町の農業後継者クラブ「阿見サンクラブ」副会長の竹崎善政さんが出場しました。「選択と集中！～半促成ナスの導入による経営改善～」と題し、主力品目のコカブとナスの栽培体系を見直し、経営改善を図ったという内容で発表し、優良賞を受賞しました。



H29農産加工品コンクールでテイスト賞受賞！！

12月5日、19日に開催された「平成29年度農産加工品コンクール」にて、稲敷市の塚本紀子さんの揚げもち6種セットがテイスト賞※を受賞しました。

(※味や香り、食感が優れた商品に送られる賞)

天日干しと乾燥機を組み合わせでじっくり乾燥した餅を、芯が残らないように揚げ、サクサクの食感に仕上げたとても美味しい逸品です。受注生産ですので購入をご希望の方は下記までお問合せください。

価格：揚げもち（130～140g入）1袋300円
箱入6種セット2,000円（いずれも税込）

問合せ：塚本商店 代表 塚本紀子
(電話：090-4523-6727)



受賞スピーチの様子



揚げもち6種セット

⚠️ レンコン黒皮症を防ぎましょう ⚠️

レンコン黒皮症は、レンコンネモグリセンチュウの加害により引き起こされます。全国的に発生がみられ、県内でも徐々に被害が拡大しています。

【症状】

肌に黒い小斑点が発生します。また、全体的にやや黄変し、肌の白さがなくなります。被害部は触ると凹みを感じます。また、レンコンの肥大にともなってかすり状の褐変や表面の変形を生じることがあります。

発生初期では気づきにくく、そのまま種バスにしてしまうと被害を拡大させてしまいます。**症状が見られるものは種バスへの使用を避けましょう！**

【早期診断のポイント】

- ・被害は上側に比較して下側が目立つため、下側を重点的に観察しましょう。
- ・1節目付近は発生初期から被害がみられます。1節目付近を意識して観察しましょう。
- ・皮点と異なり、黒皮症の被害は手で触ると凹みを感じます。



センチュウの集まる細根付近に多く発生しやすい



すねには引き延ばされたような黒点が発生する

レンコン黒皮症の診断希望の方は普及センターまでお知らせください。

新規就農者の情報を教えてください！

稲敷普及センターでは、新規就農者に対して、基礎的な栽培技術のフォローアップや経営指導を行っております。新規就農者を把握するために、**情報をお持ちの方又は新しく就農された方は普及センターまでご連絡ください。**